

令和7年度（第52回）

岡山市文化奨励賞



文化奨励賞賞牌 大桐國光作

本年度で52回目を迎える岡山市文化奨励賞は、岡山市において学術・芸術の分野で中堅的存在として活躍している市民を表彰し、今後一層の研鑽を奨励するため、昭和49年に制定しました。

今回も、市内の関係方面に候補者の推薦をお願いし、多数のご推薦をいただきました。その後、選考委員会の選考、岡山市長の決議を経て、受賞者を決定しました。

受賞者には、本賞（賞状及び賞牌）並びに副賞（賞金）を贈ります。賞牌は大桐國光氏が制作したブロンズ浮彫です。なお、この賞の受賞者は、今年度で学術部門は7団体・45名、芸術部門は4団体・46名となりました。

岡山市



学術部門

うじはら たけひと
氏原 岳人（都市計画学）

年 齢：43歳
住 所：岡山市北区



■表彰理由

氏原氏は、岡山県内地域をフィールドにした土地利用解析や交通行動分析等を用いて、持続可能な都市構造や都市計画の手法を研究し、地域課題の解決のための人々の行動変容の研究にも取り組んでいる。

数多くのまちづくりに関する実証研究は、産官学の連携により社会実装されており、「岡山・空き家を生まないプロジェクト」は「岡山モデル」として認知されている。また、「ファジウォーカープロジェクト」は自家用車利用の削減に貢献し、『国土交通白書（2021年版）』に優良事例として紹介されるなど各方面から高い評価を得ている。

持続可能な都市の実現のために、市民に向けた啓発活動も積極的に取り組み、学術研究の成果が生かされており、現在の地域課題解決にも貢献することを期待して本賞を贈る。

■略歴

- 平成17年3月 法政大学工学部都市環境デザイン工学科卒業
- 平成19年3月 岡山大学大学院環境学研究科博士前期課程修了
- 平成19年4月 日本学術振興会特別研究員(DC1)として研究
- 平成22年3月 岡山大学大学院環境学研究科博士後期課程修了
岡山大学から博士(環境学)学位取得
- 平成22年4月 岡山大学助教に就任
- 平成25年4月 岡山市教育委員会学校防災アドバイザーに就任
- 平成27年7月 アメリカ・ポートランド州立大学客員研究員として研究
- 平成28年4月 岡山大学准教授に就任
- 平成28年4月 「地方都市における都市スポンジ化の実証的研究—建物開発・滅失・空き家状況の視点から—」(共著)を公表
- 平成29年7月 「ファジウォーカープロジェクト」を開始
- 令和元年8月 「岡山・空き家を生まないプロジェクト」を開始
- 令和2年10月 「空き家にさせないための態度・行動変容に関する研究」(共著)を公表
- 令和3年9月 ホームページ「氏原先生のコンパクトシティ講座」(共著)を開設
- 令和5年7月 著書『空き家になる前の空き家対策』(共著)を出版
- 令和7年4月 YOUTUBE「氏原先生のコンパクトシティ講座」を開設



芸術部門

てんかわ えいと
天川 栄人（文学）

年 齢：33歳
住 所：岡山市北区



■表彰理由

天川氏は、大学在学中に作家としてデビュー以降、ライトノベルや児童文庫などのエンタテインメント作品から、文学的なヤングアダルト小説まで幅広いジャンルで精力的に作品を発表している。なかでも児童書においては、児童ペン賞をはじめ、日本児童文芸家協会賞を受賞したり、読書感想文全国コンクールの課題図書に選定されたりするなど、高い評価を得ている。

作品の題材やテーマでは、LGBTQや摂食障害などの社会課題を取り上げ、若い世代の人たちに寄り添い、広く多様性の理解を促している。

また、県内高校文芸部の生徒を対象にした「文芸道場おかやま」の講師を継続して務め、ワークショップなどを通して、自らが岡山で受けた文化的恩恵を次世代の人材育成に還元させる取組を積極的に展開している。

今後とも岡山を舞台にしながら、優れた文学の創造と後進の育成の両面での活躍を期待して本賞を贈る。

■略歴

- 平成22年3月 岡山県立岡山操山高等学校卒業
- 平成28年2月 京都大学在学中に『ノベルダムと本の虫』（角川書店）でデビュー
- 平成28年3月 京都大学総合人間学部卒業
- 平成30年3月 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程修了
- 令和2年 高校生文芸道場おかやま散文部門講師（以降継続）
- 令和5年 『おにのまつり』（講談社）で第9回児童ペン賞受賞
- 令和6年 『セントエルモの光』『アンドロメダの涙』（講談社）で第48回日本児童文芸家協会賞受賞
朝日中高生新聞に『空と花のパレード』を連載
- 令和7年 『わたしは食べるのが下手』（小峰書店）が第71回青少年読書感想文全国コンクール（中学生の部）課題図書に選定
- 令和7年7月現在 単著22冊、共著1冊 全国でワークショップや講演を行う
- 令和7年10月 福武教育文化賞受賞

岡山市文化奨励賞受賞者一覧

第 1 回	学術部門	岡山民俗学会		第 28 回	学術部門	小倉俊郎 (医学)
第 2 回	芸術部門	坂本明子 (現代詩)		第 29 回	芸術部門	浮田隆司 (美術振興)
第 3 回	学術部門	長光徳和 (歴史学)		第 30 回	学術部門	柴田奈美 (国文学)
第 4 回	芸術部門	大月宗明 (邦楽)		第 31 回	芸術部門	山崎繁男 (パトマイム)
第 5 回	学術部門	間壁忠彦 (考古学)		第 32 回	学術部門	岡山地方史研究会
第 6 回	芸術部門	横田建三 (洋画)		第 33 回	芸術部門	上月恵 (洋楽)
第 7 回	学術部門	鶴藤鹿忠 (民俗学)		第 34 回	学術部門	松木武彦 (考古学)
第 8 回	芸術部門	片山康雄 (洋楽)		第 35 回	芸術部門	佐藤淑子 (舞踊)
第 9 回	学術部門	岡山民話の会		第 36 回	学術部門	塩田澄子 (微生物学)
第 10 回	芸術部門	深田恒弘 (陶芸)		第 37 回	学術部門	塩嘉数彰彦 (映像芸術)
第 11 回	学術部門	県立興陽高等学校農業研究部		第 38 回	学術部門	近森秀高 (流域水文学)
第 12 回	芸術部門	三沢浩二 (現代詩)		第 39 回	学術部門	近有松啓 (ガラス工芸)
第 13 回	学術部門	加原耕作 (歴史学)		第 40 回	学術部門	戸上泉 (医学)
第 14 回	芸術部門	加金谷哲郎 (彫刻)		第 41 回	学術部門	よしもと正人 (彫刻)
第 15 回	学術部門	西川宏 (考古学)		第 42 回	学術部門	三村由香里 (スリッパ医学)
第 16 回	芸術部門	星島明郎 (洋楽)		第 43 回	学術部門	三南川茂樹 (木工・デザイン)
第 17 回	学術部門	星太健一 (歴史学)		第 44 回	学術部門	南宇垣匡雅 (考古学)
第 18 回	芸術部門	大成本和子 (童話)		第 45 回	学術部門	宇斎藤恵子 (現代詩)
第 19 回	学術部門	小野道子 (書道)		第 46 回	学術部門	木下浩 (民俗学)
第 20 回	芸術部門	棚田国雄 (洋楽)		第 47 回	学術部門	(受賞者なし)
第 21 回	学術部門	斎藤伸英 (地理学)		第 48 回	学術部門	青木康嘉 (近代史)
第 22 回	芸術部門	岡田弘 (写真)		第 49 回	学術部門	宮崎郁子 (人形芸術)
第 23 回	学術部門	朝森弘要 (歴史学)		第 50 回	学術部門	和田淳 (医学)
第 24 回	芸術部門	菱川欣三郎 (洋楽)		第 51 回	学術部門	岡山市民合唱団鷺羽
第 25 回	学術部門	南末智子 (工芸)		第 52 回	学術部門	山川隆之 (出版)
第 26 回	芸術部門	後香川昌久 (洋画)		第 53 回	学術部門	青地大輔 (写真)
第 27 回	学術部門	高平橋護稔 (考古学)		第 54 回	学術部門	林原美術館 (博物館)
第 28 回	芸術部門	高平井英治 (文化史)		第 55 回	学術部門	アートファーム (舞台芸術)
第 29 回	学術部門	小野英敬子 (洋舞)		第 56 回	学術部門	内池英樹 (歴史学)
第 30 回	芸術部門	沖森尚昭 (近代史)		第 57 回	学術部門	小川孝雄 (映画)
第 31 回	学術部門	森元辰昭 (書道)		第 58 回	学術部門	喜多村真治 (医学)
第 32 回	芸術部門	森拓也 (考古学)		第 59 回	学術部門	池田靖嗣 (パブリック・アートの再生)
第 33 回	学術部門	森下勲 (彫刻)		第 60 回	学術部門	岡山大学附属図書館
第 34 回	芸術部門	井上啓治 (国文学)		第 61 回	学術部門	石田彩 (ガラス工芸)
第 35 回	学術部門	岡山シフォニック・パト		第 62 回	学術部門	県立記録資料館古文書解読同好会
第 36 回	学術部門	草地功 (鉱物学)		第 63 回	学術部門	出口裕子 (声楽)
第 37 回	芸術部門	藤沢陽一 (演劇)		第 64 回	学術部門	万城昭 (歴史学)
第 38 回	学術部門	高橋香代 (スリッパ医学)		第 65 回	学術部門	岡山大学大学院教育学研究科
第 39 回	芸術部門	高松島康年 (生物学)		第 66 回	学術部門	国吉康雄記念・美術教育研究と地域創生講座
第 40 回	学術部門	小林照尚 (彫刻)		第 67 回	学術部門	森山圭 (薬学)
第 41 回	芸術部門	小山本力 (心理学)		第 68 回	学術部門	近藤浩子 (洋楽)
第 42 回	学術部門	内田智也 (版画)		第 69 回	学術部門	齋藤美絵子 (デザイン学)
第 43 回	芸術部門	定兼学 (歴史学)		第 70 回	学術部門	中司敦子 (医学)
第 44 回	学術部門	安藤清和 (現代美術)		第 71 回	学術部門	福田宏 (貝類学)
第 45 回	芸術部門	岸田芳朗 (農業)		第 72 回	学術部門	榎木和敬 (声楽)
第 46 回	学術部門	浦田隆司 (声楽)		第 73 回	学術部門	(受賞者なし)
第 47 回	芸術部門			第 74 回	学術部門	松村晃康 (彫刻)
第 48 回	学術部門			第 75 回	学術部門	久野洋 (歴史学)
第 49 回	芸術部門			第 76 回	学術部門	安井祥二 (映画)
第 50 回	学術部門			第 77 回	学術部門	氏原岳人 (都市計画学)
第 51 回	芸術部門			第 78 回	学術部門	天川栄人 (文学)
第 52 回	学術部門			第 79 回	学術部門	